

# 高校地理プリント（過去問類似）

## 資源と産業 No.2

名前

得点

/10

**問1** イタリア中北部において、伝統的な職人技術を背景に、衣服や靴などの高付加価値な製品を生産する中小企業が緊密に連携して集積している工業地域を何と呼ぶか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. サード・イタリア      2. イル・ド・フランス      3. ローヌ・アルプ      4. ノール・パドカレ

**問2** アメリカ合衆国の相手国別輸入額において、1980年代後半には4位であったが、1990年代の北米自由貿易協定（NAFTA）の発足を背景にアメリカ合衆国への輸出を急速に拡大させ、2000年代末には3位へと順位を上げた、アメリカ合衆国と国境を接する国はどこか。（2012年 全国公立入試 類似）

1. ボリビア      2. メキシコ      3. キューバ      4. ブラジル

**問3** 東南アジア諸国連合（ASEAN）加盟国のうち、経済発展の度合いや産業構造には多様性が見られる。一人当たりGNIが比較的低く、全就業者に占める農林水産業従事者の割合が依然として高い水準にあり、タイや中国、ベトナムなどと国境を接する東南アジア唯一の内陸国はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. ラオス      2. ベトナム      3. ブルネイ      4. タイ

**問4** トウモロコシや小麦、米などの主要な主食農産物について、国内の総消費量に対する海外からの買入れ量の割合を示す指標を何というか。日本や中東・北アフリカの乾燥地域に位置する国々で高い値を示す特徴がある。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 穀物の国内自給率      2. 食料の輸入依存度      3. 穀物の輸入依存度      4. 食料の総合自給率

**問5** インド北東部に位置し、モンスーンの影響による世界有数の多雨気候と、水はけの良い丘陵地や傾斜地という地形的条件を活かして、世界的な規模で茶の栽培が行われている地域を何というか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. アッサム地方      2. ベンガル地方      3. ビハール地方      4. パンジャブ地方

**問6** 年間降水量が極めて少なく、本来は稲作に適さない乾燥気候に属するインダス川流域において、天水に頼らずに河川水などを人工的に供給することで、大規模な稲作を可能にしている技術や社会基盤を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 排水      2. 灌漑      3. 施肥      4. 輪作

**問7** 近年、電気自動車やスマートフォンのバッテリー（二次電池）の原料として需要が急速に高まっている鉱物資源がある。この資源は、オーストラリアや中国では鉱石から採掘される一方、南米のチリやアルゼンチンでは乾燥帯に位置する塩湖の水を蒸発させることによって回収・生産されている。この鉱物資源の名称を答えよ。（2018年 全国公立入試 類似）

1. マンガン      2. コバルト      3. ニッケル      4. リチウム

**問8** アフリカ西部に位置するある国では、北半球の低緯度（熱帯）に位置することから明瞭な雨季と乾季がみられる。この地域では、雨季の始まりに合わせて米の作付が行われ、雨季の終わりから乾季にかけて収穫が行われる。カカオ豆の世界的生産国としても知られるこの国はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. モーリタニア      2. ブルキナファソ      3. マダガスカル      4. コートジボワール

**問9** アジア原産の作物であり、南北アメリカ大陸でも広く栽培されている。特にブラジルでは、20世紀初頭以降の移民による技術導入などの歴史的背景もあり、南米の中で比較的高い生産量を誇る。一方で、乾燥地域や高冷地が多いペルーなどでは生産量が少ない、この主食作物を何というか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. キビ      2. コメ      3. アワ      4. ムギ

**問10** 日本の農畜水産物の輸入において、主要な輸入相手国の上位にアメリカ合衆国、カナダ、デンマークが並び食料品として最も適当なものを答えよ。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 豚肉      2. 大豆      3. 牛肉      4. 鶏肉